

# 鹿児島県漁海況週報

平成24年2月9日発行(2月2日～2月8日)  
第2442報【旧暦:1月11日～1月17日/月齢9.8～15.8/潮汐:若潮～大潮】



鹿児島県水産技術開発センター  
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号  
TEL: 0993-27-9212, FAX: 0993-27-9218  
HP: <http://kagoshima.suigi.jp/>

## 【海況】

### ○黒潮北縁域(薩南～カラ群島海域)

黒潮北縁域は、2月7日現在、平瀬の北3マイル付近にある。

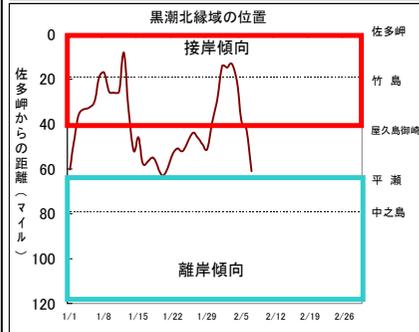
### ○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、2月7日現在、54マイル付近にある。

### ○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、黒潮流域、中之島で0.1～0.2℃昇温し、その他の海域で0.2～1.4℃降温した。

平年比較では、佐多岬、笠利崎、与論で“やや低め”、その他の海域で“平年並”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	21.5	+0.1	-0.3	平年並
鹿児島	16.2	-0.2	+0.1	平年並
佐多岬	17.2	-0.5	-0.7	やや低め
竹島	19.3	-1.4	-0.3	平年並
屋久島御崎	20.0	-1.1	-0.2	平年並
中之島	21.5	+0.2	+0.1	平年並
笠利崎	20.5	-0.3	-0.5	やや低め
与路島	20.9	-0.4	-0.1	平年並
与論	21.0	-0.3	-0.3	やや低め
甌海峡	16.2	-1.2	+0.2	平年並

鹿児島一那覇定期客船観測は2/7～2/8  
串木野一甌定期客船観測は2/5～2/6

## 【漁況】

### ○定置網

甌島海域では、クロマグロ(3kg)が1日のみ30尾、メジナ(0.8～1.3kg前後)が週計400kgの入網。西薩南部海域では、クロマグロ(3～9kg)が5～10尾/日、メジナ(70～80g)が150kg/日、ブリ(4～5kg)が1日のみ250尾、メジナ(1kg)が1日のみ50尾、ヒラスギ(1～3kg)が1日のみ20尾、マルソウダ(0.5～1kg)が1日のみ500kgの入網。鹿児島湾口薩摩半島側では、カツオ(1.5～2kg)が1日のみ50尾、クロマグロ(10kg)が1日のみ13尾の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計でゴマサハ(100g)が800kg、マルソウダ(300～400g)が600kg、3日間のみクロマグロ(2～10kg)が50尾/日の入網。大隅半島東部海域では、週計で47統がサバ類中、カマス、スルメイカ主体に25トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でカタチイワシ、マルソウダ、ヒラソウダ主体に9.4トンの入網。

### ○ブリ銅付け

鹿児島湾口部薩摩半島側では、5～10kgサイズを5～10尾/統・日の漁。

(まき網、専受網、カツオ平均的漁況は下記表に記載していません。)

### 業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2393報)					
						1日1統	前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量	
旋網	阿久根	大	0	—		—	8	243	5	49	
		中	3	9	長島 串木野沖	マシ仔41 マシ豆18 マルアジ大14	3.0	10	161	3	17
	枕崎	大	1	17	都井岬沖	マルアジ中40 モロ豆32 マサハ豆16	17.1	3	328	2	97
		中	1	32	内之浦沖	ゴマサハ小98	31.9	16	569	4	177
	内之浦	中	0	—			—	0	—	0	—
	山川	中	0	—			—	0	—	0	—
計	大	1	17			17.1	11	571	7	146	
	中	4	41			10.2	26	730	7	194	
東海旋網	阿久根	0	—			—	0	—	0	—	
	枕崎	1	113	クサヤモロ中99		113.0	4	715	1	57	
棒受網	阿久根	6	15	阿久根沖 長島	クルマイワシ81 マイワシ中14 サバ類豆5	2.4	28	30	4	4	
	内之浦	0	—			—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	47	25		サバ類中28 カマス20 スルメイカ17	0.5	54	14	44	26	
刺網	阿久根	大	0	—		—	0	—	1	187	
		小	0	—			—	0	—	0	—
	枕崎	海旋	2	644	カツオ小35 キハダ11		321.9	2	1,203	0	—
		中	0	—			—	0	—	0	—
	山川	海旋	2	846	カツオ小96		423.2	0	—	1	725
		小	—	—			—	—	—	—	—
瀬戸内	小	—	—			—	—	—	—	—	

### ○トビウオロープ曳網

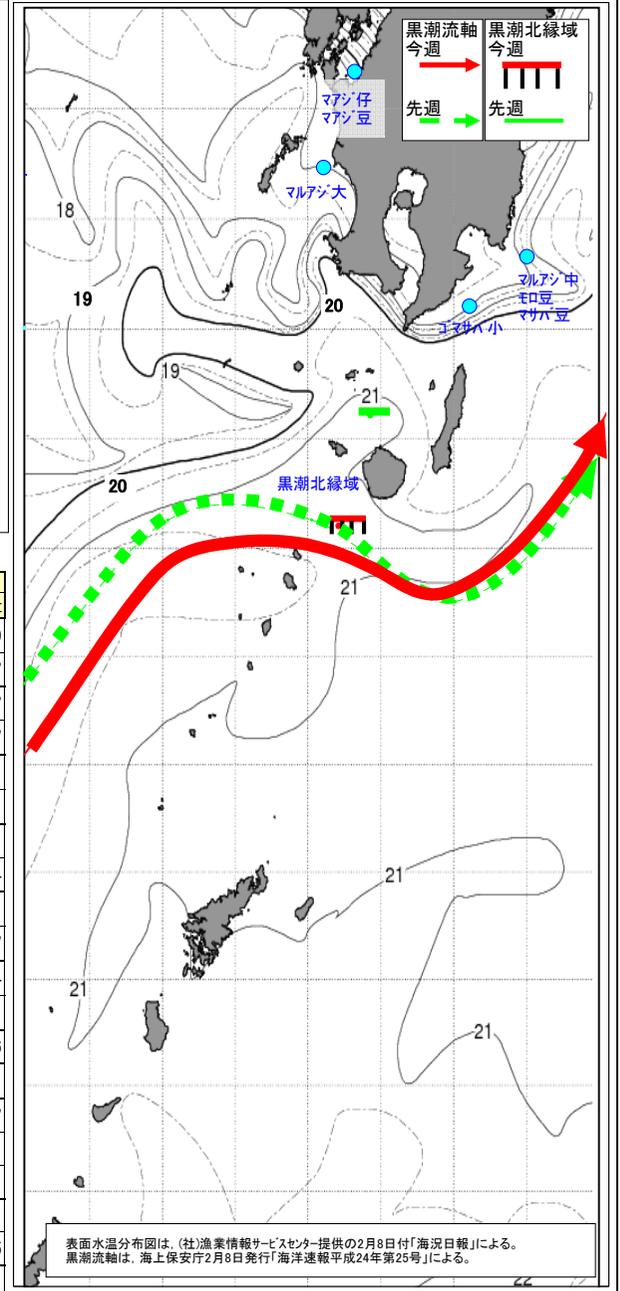
種子島海域では、大トビを50箱/統・日の漁。屋久島海域では、大トビを56箱/統・日の漁。

### ○キビナゴ刺網

甌島海域では、2～3箱/隻・日の漁。

### ○その他

甌島海域では、曳縄でコヨウ(2kg)を40～50kg/隻・日の漁。西薩海域では、刺網でヒラメ(0.5～3kg)を10～30尾/隻・日、延縄でマダイ(1～2kg)を20尾/隻・日の漁。鹿児島湾口部薩摩半島側では、曳縄でカツオ(4kg)を多い船で10尾/日の漁。熊毛海域では、一本釣りでマダイ(3kg)を5～20kg/日、ゴマサハ(500～600g)を30～40尾/隻・日、メダイ(4～5kg)を多い船で50尾/日の漁。奄美南部海域では、旗流しでソメイカ(胴体のみ11kg)を3日操業で40～80ハイ/隻、2日操業で20ハイ/隻、キハダマグロ(20～40kg)を1隻のみ7尾の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の2月8日付「海況日報」による。  
黒潮流軸は、海上保安庁2月8日発行「海洋通報平成24年25号」による。